JSEDR 第30回環境ホルモン学会講演会

―ネオニコチノイド系農薬をめぐって―

日 時: 平成 28年 6月17日(金)

場 所: 東京大学 山上会館 2F大会議室

東京都文京区本郷 7-3-1 会場アクセス http://sanjo.nc.u-tokyo.ac.jp/sanjo/contact/

主 催: 環境ホルモン学会(正式名 日本内分泌撹乱化学物質学会)

参加費: 会員 3,000円 会員学生2,500円 非会員 5,000円 非会員学生3,000円

定 員: 100名

《 プ ロ グ ラ ム 》 -部変更の可能性があります。

12:15~ 受付

13:00~13:25 環境ホルモン学会 第20回総会

13:30~13:35 コーディネーター 挨拶

国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター 曽根秀子

13:35~14:25 ネオニコチノイド系農薬の諸問題

国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 五箇公一

14:25~15:05 ネオニコチノイド系農薬の標的とその作用メカニズム

神戸大学大学院 農学研究科 星 信彦

15:05~15:45 ネオニコチノイド系農薬の生体への曝露実態

北海道大学 獣医学研究科 池中 良徳

15:45~16:25 **ネオニコチノイド系農薬の影響評価:作用機構と影響インパクト**

公益財団法人東京都医学総合研究所 木村-黒田純子

16:25~16:40 総合討論

司会進行 公益財団法人 東京都医学総合研究所 木村・黒田 純子

16:40~16:45 **閉会の挨拶**

コーディネーター:国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター 曽根秀子